

## 農林水産省の理解に感謝

「農協報道」掲載の要旨は「わが国の農業を確立の為の活動」について「農家をまもる」ことを主体とした活動と、「国民の為の活動組織」のハズがいつの間にか「組織の維持を目的」の変質の注意です。「国民よりもそして農家よりも組織の為の都合こそ第一」とする活動の疑問で、政・官・業癒着構造の典型とされるもので、この者が惹起する問題が看過できずとして取り上げられました。近代社会の典型的「国民対業界の対決」です。この者の惹起した問題のひとつがJA共済を対象とする整復師医療に対する誤解と偏見による妨害障害の数々で、この問題の困難さは「物事の本質の理解の難しさ」と「この者の意思による怠慢の注意の難しさ」です。

今回、報道に見るこの者の疑問の注意とその注意の実行の困難は整復師医療に対しても例外ではなく、それが全国での繰り返し問題でした。従来、その解決困難の歴史で、そうした中での整復師医療の正常化の確立が医療の本質の確立と時代の進歩に合致し、各事件の全国有志の懸命な取り組みがようやく実現した次第です。

改めて本件報道は農業に対する国民と農業政策の取り組みですが、この事は医療に対する国民の為の医療政策の精神とも共通です。JA共済に匹敵する問題が各界にあります。医療界における「医師界」や司法界における「弁護士界」などもこの例です。そして、これらの世界での整復師に対する誤解や偏見の問題も共通です。「医療」が誰れのモノか、医療選択権とは何か、「人権」とは何かの注意の大事です。

（中略）

### 農林水産省の理解に感謝と期待

本問は農林水産省の理解の下に新たな一歩前進です。JA共済連の巨大組織に対する政・官・業癒着の下での難しさで、国民の意識の進歩が次つぎとJA共済の疑問に気付き、この提案です。JA共済の精神が問われ、主旨が問われました。行政の資質と姿勢も問われました。こうした事を受けて再発防止との周知徹底の取り組みで、当局に感謝すると、もに今後の正常化の期待です。

（中略）

（中略）

（中略）

（中略）

（中略）